

シグマ研究委員会 WRENDA グループ 第 4 回会合議事録

日 時 昭和 53 年 10 月 26 日 (木) 13.30 ~ 17.30

場 所 東海研 2 棟 304 号室

出席者 中嶋, 飯島, 大竹, 浅見(明), 田村, 更田, 浅見(哲), 五十嵐

議 事 :

I 新規リクエストのスクリーニングの結果を報告し, それに基づいて WRENDA 79/80 への登録, 不登録を決めた。同時に前年度の未処理分も処理した。

問題点としては,

(i) WRENDA への寄与は個人名で行われるが, それでも同じ研究室から同じ様な内容の request が 2 人又はそれ以上の人から出るのは当人間で調整すべきである。

(ii) 評価の素材としての測定データが或る程度以上あれば, 評価を要求する方が良いのではないか。

(iii) 測定を要求しても測れないデータや要求精度が期待出来ないデータがある。

(iv) 測定データを要求しているが, 実は評価値を欲しがっている場合が少くない。

等があげられた。

これらの問題を踏まえて, WRENDA グループとしては WRENDA への寄与について日本の寄与のあり方を統一しておく必要があるので, 後日考え方をまとめることになった。

II WRENDA 76/77 の改訂について

NEA Data Bank から WRENDA 76/77 の日本分の改訂を 12 月 1 日までに知らせるようと言ってきたのでその作業を始めた。すでに requestor からの返答があった分もあるが, 1968 ~ 1970 頃の古い request もあるのでそれらは出来るだけ取り下げる方向で処理することにした。

Fusion と Safeguards 関係の分はほとんど改訂なしであるが、新規リクエストとの調整を必要とする分がある。

Ⅲ 作業分担とスケジュール

まとめの作業は五十嵐が行うが、問題によっては委員に依頼して処理するものもある。それらは作業の進行によって出て来るので、その都度処置して行く。

WRENDA 79/80 へは12月1日までに返答するが、国内版のまとめは年内一杯はかゝる。

次回は未定